

美術フォーラム

今あらためて考えたい「芸術の意味について」

現代社会において人が豊かに生きるために芸術はどのような役割を果たすのか？ 今回の美術フォーラムでは、アートセラピーやホスピタルアートの実践を例に、「想像力と創造力」や「芸術思考」などをキーワードに、「芸術が人生を豊かにする」未来について参加者のみなさんと考えていきます。

日時：12月14日（土）午後2時～午後4時

講師：^{ありがみなつ}有賀三夏（画家、アートセラピー研究者、東北芸術工科大学 講師）

対象：どなたでも

会場：船橋市民ギャラリー

参加費：無料

定員：30名（先着順）

申し込み不要。当日会場にお越しください。

講師メッセージ

アートという言葉はとても広義で捉えられますが、私は「アート」とは、創造性や創造力が具象化するプロセスという意味だと考えています。そして芸術思考は、その思考が楽しかったり、美しかったり、未来性があること＝利他的であることとしています。STEAMやSDGsの中にもアートの考え方を使えば、未来にとって夢が叶いそうなものもあると思います。このような考えを共有する場になればと思います。

講師：^{ありがみなつ}有賀三夏 プロフィール

画家、アートセラピー研究者、東北芸術工科大学講師。

女子美術大学大学院修了（洋画）。カンザス・ピッツバーグ州立大学 Master of Arts 修了。

ボストン・レスリー大学大学院 Interdisciplinary 学部 Art Therapy and Healing Art studies in Education 修了。

2009年よりハーバード教育学大学院・多重知能理論研究プロジェクト・ゼロに参加。明治大学・死生学・基層文化研究所研究員、明治大学・サービス創新研究所研究員、富山大学非常勤講師(2012-2017)、O-1米国卓越能力保持者ビザ認定アーティスト(2009年～)。

作品所蔵・佐藤美術館など。

著書：「女子大生に超人気の美術の授業」（幻冬舎/2015）、「自分の強みを見つけよう」～「8つの知能」で未来を切り開く～（ヤマハミュージックメディア/2018）、「私だけの魅力をつくるアートセラピー・ノート」（大和書房/2019）、「Three Little Ones and the Golden Mane（ちっちゃな3匹と黄金のたてがみ）」（Daruma The Factory, Inc./2010）など。



問い合わせ先：船橋市民ギャラリー

☎ 047 (420) 2111

主催：公益財団法人船橋市文化・スポーツ公社／船橋市教育委員会

